

根木山レンジャーの巻 琵琶湖河川レンジャー レポート

『川遊びオープンデー!』

なかつ野洲川たんけん隊(やすたん)

野洲川で活動する

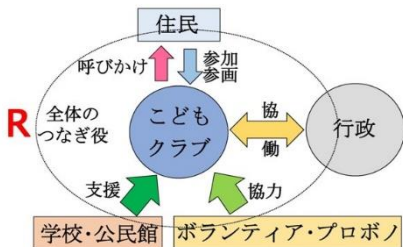
「こどもクラブ」3年目

野洲川下流部では、守山市と国による「かわまちづくり支援制度」を活用した水辺整備事業が進んでいます。

根木山レンジャーは、住民による野洲川の利用が活発で、また清掃や、草刈り、樹木伐採などに住民のボランティア的な参加がある状況を目指し活動しています。

守山市中洲地区に入り、住民や、地域の小学校、公民館、また、企業との関係構築などもはかりながら活動を進めています。

住民参加の仕組みづくりとして住民(有志)とともに始めた「こどもクラブ」の活動が、3年目を迎えています。



河川レンジャーより

なかつ野洲川たんけん隊、通称「やすたん」の活動が進化を遂げています。昨年までは河川レンジャーを中心に、協力者のサポートを得て運営されていましたが、今年度は、保護者(希望者)にも運営に参画してもらい、住民主体の運営体制にシフトしています。参加人数も、子ども23人、大人17人になりました。また、活動を行う上で必要となる資金を、守山市の市民活動支援プログラムに応募して、公開審査にも住民メンバーが挑戦してくださり、見事に採択されました。

今年度のメインプログラムは、昨年度につづき、夏休みに、子どもたちが野洲川で川遊びができるよう、大人が見守る機会を、今年度は、2日間もうけました。野洲川出張所にもご協力をいただき、保護者(男

河川レンジャー
活動支援室

2017年12月発行

VOL. 32



性)とともに、安全管理にあたりました。子どもたちは、水遊び、魚とり、水質調査など、自分たちで考えた活動を大盛り上がりで行っていました。

やすたんでは、また、この冬、野洲川のヤナギ伐採(公募)に挑戦することになりました。野洲川で活動する中で、目にとまったヤナギの樹木について、実は、(いつもお世話になっている)野洲川出張所で課題になっていると伝えたと、メンバーの中にあつてやってみようかという話になりました。また、その後、ヤナギがまな板の高級材料であることがわかり、「じゃあ、野洲川産のマイまな板をつくろうよ!」と盛り上がっています。

やすたん
QRコード



河川レンジャー活動紹介・レンジャー名・“活動テーマ”・進行している活動

北村レンジャー

“川と共存してきた「地域の記憶掘り起こし」”

川と地域がどのように関わってきたのかを残していくために、継続して昔の風景写真の情報を集めたり、ヒアリングをしています。

川にまつわる写真や思い出の情報を、是非お寄せください!

眞田レンジャー

“ラポール(心の架け橋)で創るみんなが夢中になれる瀬田川”

河川レンジャーとして、琵琶湖・瀬田川を楽しむ人々の活動を知ることを経て、つながりをつくっていきます。

瀬田川利用者が相互理解の中で夢中なものに向き合える瀬田川になるように活動していきたいと思い、LINE@による発信を模索中です。

水上レンジャー

“住民と行政がともに考える川づくり”

～野洲川河口部ヨシ帯調査～

立命館守山中学校の生徒の皆さんが、野洲川河口部で、ヨシ帯等調査を行っています。河川管理者の国土交通省とのつなぎ役を行い、意見交換会の運営や調査の支援を行っています。

地域の学校の思いと行政の思いをウイン・ウインで繋ぎ「住民と行政がともに考える川づくり」の一歩となるように活動を進めています。

活動拠点 (問い合わせ先)

水のめぐみ館ウォーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室
〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530
E-mail: r-manager@water-station.jp URL: <http://www.water-station.jp/ranger>
FB: <http://www.facebook.com/BiwakoRanger>